

お仕事紹介!!

沖縄県工芸振興センター

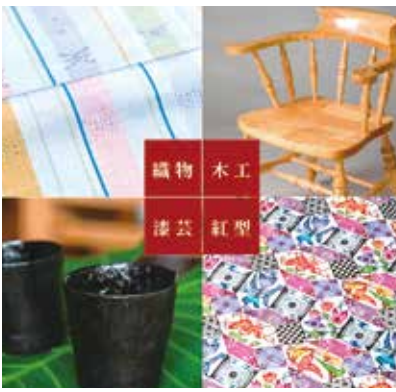
繋げる、育てる、沖縄の手技

**沖縄の伝統工芸、
知っていますか？**

沖縄には、国内3位の数を誇る
16品の伝統工芸があります。

- 久米島紬
- 宮古上布
- 読谷山花織
- 読谷山ミンサー
- 壺屋焼
- 琉球絣
- 首里織
- 琉球びんがた
- 琉球漆器
- 与那国織
- 喜如嘉の芭蕉布
- 八重山ミンサー
- 八重山上布
- 知花花織
- 南風原花織
- 三線

県工芸振興センターでは、沖縄の文化産業として大切に受け継がれてきた伝統工芸の技術者育成や技術者支援のほか、伝統工芸の調査研究を行っています。



工芸技術者研修生の作品

**工芸技術者研修を
実施しています**



紅型研修の様子

紅型、織物、漆芸、木工芸の技術者を養成するため、約1年間の研修を実施しています。首里城復興に携わりたい、紅型を世界に広めたい等の志望動機を胸に、令和2年度は20名の研修生が技術を磨き、3月に研修を修了しました。

これまでの研修修了生は1,100人を超え、沖縄の工芸を担う作家や技術者として幅広く活躍しています。



漆芸研修の様子

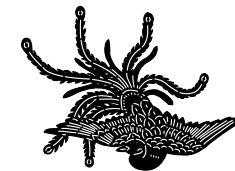
**伝統工芸の調査研究や
技術支援を実施しています**

琉球漆器の材料や紅型、織物に使用される染料の調査研究を実施しています。また、身近なところでは、

かりゆしウェアのデザイン柄として、伝統文様の提供等の技術支援を行っています。



染色サンプル



伝統文様

**令和4年3月
「おきなわ工芸の杜」が
オープンします**

工芸産業を振興、発展させるために必要な技術や技法の高度化、市場ニーズに対応した製品開発、工芸分野の起業家の育成などを推進するため、県工芸振興センターは令和4年3月に豊見城城跡地に整備をしている「おきなわ工芸の杜」へ移転予定です。

今後、人・技・情報の交流拠点として、沖縄工芸の様々な情報発信や人材育成、製品開発の支援を行うまいります。



「おきなわ工芸の杜」完成イメージ図



問い合わせ **県工芸振興センター** 電話：098-889-1186 FAX：098-889-5331

広告